



～春の特別企画～

立春が過ぎ、暦の上ではもう春ですね。関東地方も梅の開花が始まったようです。といっても、彩湖周辺は、まだまだ冷たい北風が吹き、湖上は、冬鳥達でにぎわっています。

さて、今年度の講座は、2月23日の「竹を使ったものづくり」で最後となりますが、3月にも特別企画を予定しています。まず、3月1日から3週間、「彩湖・自然^{しぜんさいさい}彩彩」と題して、自然写真展を開催します。

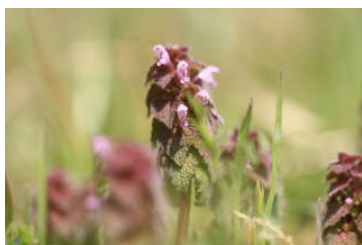
また、3月9日・10日は、春の特別企画「彩湖わくわくウィークエンド」を行います。サイエンスショーやネイチャークラフトなど楽しいイベントを計画しておりますので、親子でのご参加をお待ちしております。詳しくは、右ページをご覧ください。(T)



ネイチャークラフト

季節の生き物

ヒメオドリコソウ(シソ目シソ科)



これから春に向かって草花も元気になります。そこで今回は、学校に通う道端にも生えている“ヒメオドリコソウ(姫踊子草)”を紹介します。

この草は、明治時代の中頃に日本に帰化したヨーロッパ原産の植物です。高さは10cmから25cm程度で、赤紫色のくちびる型の小さな花が3月から5月頃に咲きます。花は上部の葉のわきから外側に向かって開いています。上から見ると放射状に並んで咲きます。上の葉は下の葉が陰にならないように交互につきます。下の葉ほど大きいので、真上から見るとすべての葉が見えます。上部の葉はくすんだ紫色で、葉をもむと悪臭が出ます。花はホトケノザと似ており、同じ時期、同じ場所によく咲いているので、葉を見ないと間違えてしまいます。日本原産のオドリコソウより小さく、オドリコソウに似ているので“小さい”という意味の“ヒメ”をつけた名前になりました。彩湖周辺では群落を見ることができます。群落を斜め上から眺めると大勢の人が立っているように見えます。(I)



講座案内 (2月)



2月23日(土) **親子ふれあい教室** 雨天実施

「竹を使ったものづくり」

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品をつくりまます。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品がつくれますよ。

対象：小学生以上の親子

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋

参加費：100円(保険代)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(申し込みは、代理の方でも結構です。)定員になり次第、受付を終了させていただきます。

:048-422-9991

おしらせ

～ 春の特別企画 ～

自然写真パネル展「彩湖・自然彩彩」 しぜんさいさい

彩湖周辺で見られる自然界の生きものたちの姿や四季折々の自然風景などを記録した色彩豊かな写真展です。

期日：3月1日(金)～3月22日(金)

場所：5階 展示室



昨年度の写真展

「彩湖 わくわくウイークエンド」 参加費 無料

ワークショップ 3月9日(土)・10日(日) 10:00～15:00

ミニ工作教室(ネイチャークラフト、葉脈のしおり など)

魚飼育体験、ミニ自然観察会 当日申込可

特別講座「サイエンス・ショー」 3月10日(日) 10:00～12:00

講師：さいたまサイエンス・ショークラブ

対象：小・中学生(親子での参加も可)

内容：空気砲、真空体験、万華鏡づくり など

定員：20名程度 事前申込みが必要です。

申込み：彩湖自然学習センター 048-422-9991

2月20日(水) 10時から受付を開始します。

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。